

令和５年度 札幌市北３条広場事業報告書

１ 管理業務の実施状況

（１）管理業務全体について

令和５年度札幌市北３条広場業務計画書に基づき、札幌市北３条広場の管理業務を実施しました。

札幌市北３条広場（以下「当施設」という）は、北海道の中心都市である札幌の都心の道路空間を、条例により広場として運用すること、加えて、民間事業者が「まちづくり」に同意して広場整備を行ったことは、全国的にも例を見ない新しい取組として注目される施設であり、平成２６年７月１９日に供用開始しました。今年度も札幌市の所管部署の協力を得て、管理業務を実施いたしました。

（２）令和５年度の基本方針として掲げた４項目について

広場は、施設のコンセプトを設け、重要性に鑑み、指定管理者として施設の効用を発揮するようなイベント、効果的PRを行うとともに、「公の施設」という性質から、その利用が営利目的に偏らないような空間を目指して業務を実施しました。

各事業目標	実施状況
① 札幌の歴史・文化を象徴する空間としての価値創造（ブランディング）の推進 ○大人の文化を享受できる空間 ○札幌の美しさを感じられる空間 ○四季を通じて憩い楽しめる空間	広場利用希望の方に、当事業目標を伝えた上で、ご利用いただいた他、事業目標に適した自主事業等も実施しました。
② 道庁赤れんが庁舎の眺望や周辺環境に配慮したデザインの創出 ○設置物等のデザインへの配慮	道庁赤れんが庁舎に仮囲いがたちましたが、利用者アンケートなどを参考にしながら、利用の手引きにも景観に配慮した使い方をしてもらうなど利用者側への理解を求めました。また適宜相談にのり、どのような設えがよいのかなどを検討しました。
③ 安心・安全な広場運営 ○平常時の安心・安全な運営 ○災害時等の円滑な運営	多くの方々が通行・滞留する空間です。利用にあたっては、歩行者動線と滞留空間を確保できるように、考え方を「利用の手引き」に明記しました。また広場利用者には、「利用の手引き」に災害時等の対応を事前に記載することとし、緊急時に円滑

	に対応ができるように心がけました。
④ 札幌市北3条広場を起点とした新たなまちづくりシステムの構築 ○エリアマネジメントの推進 ○活発な自主事業・地域活性化活動の実施	ここ数年新型コロナウイルス感染症の影響から広場の利用が少なくなりましたが、令和5年度は広場の利用も増加し、目標としていた収益は上げることができました。またテイクアウト食品の販売を希望する事業者と駅前通地区のオフィスワーカー等の来街者をつなぐため、アカプラをテイクアウト食品の販売スペースとして活用したほか、冬の観光事業促進の一環でスケートリンクを展開しました。
⑤ 効率的な管理運営の推進	札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。また限られた人員の中でも、効率的に業務が行えるよう、社員一同創意工夫するとともに、経費縮減に努めました。

2 統括管理業務の実施状況

(1)業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、ほぼ計画どおりの人員体制と勤務体制で実施していきましました。

ア 責任者の配置、組織の整備

■ 基本方針

地元に根付き地域関係者と密に連携しながら業務を行うことを重視した、柔軟かつ機動的な組織とし、以下の体制での運営を行いました。

管理運営業務の統括責任者を統括マネージャー、統括責任者の職務代理者を経営・企画グループ長とし、自主事業の実施等に関わる責任者を統括マネージャーとして、担当職員2名体制で業務を行いました。また札幌駅前通地下広場の運営担当者とも連携して実施いたしました。

職務分掌や、決裁に関しては別添の処務規定に定め、業務が滞ることなく円滑に行えるような組織体制を整備し、緊急時には、スタッフから各部門責任者・統括責任者までの連絡体制を整えることで、迅速な対応に心がけています。また緊急時には供用時間外にも必要な連絡体制を整えるとともに、担当社員が、現場対応できる体制を整えました。

イ 従事者の確保、配置

(ア) 職員配置計画・職員採用計画

指定管理者として適切な業務運営を実施するために、統括マネージャー1名を責任者に、担当職員を2名配置し、業務を行いました。また札幌駅前通地下広場の運営スタッフが状況に応じて応援として入りました。

ウ 労働関係法令の遵守、雇用環境の維持向上

施設の供用時間が午前9時00分～午後9時00分までと長時間であること、設営時間が早朝・深夜に及ぶこと、イベントの開催や設営・撤去等で不規則な勤務時間や土日祝日勤務の必要があることから、社員においては業務の実行に支障のないよう、効率的かつ柔軟な勤務形態としました。勤務条件等については、労働基準法及び当社就業規則等を遵守し、社員それぞれの希望に応じて、「仕事」と子育て地域活動等の「OFFの時間」の調和がはかれる状態を配慮しました。育児や介護をしながらでも安心して就業できる環境整備を行うことが重要であるという認識のもと、子育て世代への支援手当の支給や、法令上は無給でも差し支えない看護休暇の有給休暇化、育児・介護を行っている社員に対する就業時間の弾力的運用など、様々な施策を実施しました。新型コロナウイルスを契機に制度が始まった在宅勤務・リモートワークは現在も継続しており、セキュリティに十分配慮した上で、それぞれにあった働き方で最大の効果を発揮できるよう環境を整えました。

(2) 管理水準の維持向上に向けた取組

限られた人員体制で効率的な管理運営を実施するため、以下の取組を実施しました。

① スタッフミーティング

2週に1度、スタッフミーティングを実施し、業務の進捗、問題点の相談、フィードバックなどについて確認や意見交換を行いました。また3か月に1度、役員を含めた全体会議を実施し、情報共有や意見交換を行いました。

② 引継ぎの徹底

業務の情報共有や利用者などからのトラブル防止を目的に、シフト交替時には、業務の引継を十分に行いました。

③ 業務マニュアルの整備

業務のプロセスを分析し、業務ごとにマニュアルを整備しました。マニュアルの活用により、複数の業務を処理できる人材の育成に努めています。

④ 研修の実施

北3条広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。(資料1 研修結果報告)

(3) 第三者に対する委託

北海道を代表する都市である札幌の中心地に位置し、また高い歴史性や象徴性を有する空間であるとともに、四季を通じて誰もが気軽に立ち寄ることができる「公の施設」です。したがって、広場の利用者はもちろん、歩行者に対する十分な配慮が求められます。

そこで、両者に対して、快適かつ魅力ある空間を提供していくため、高水準の技術やサービス・ノウハウを有する事業者には、一部の業務を委託しました。委託業者には月次報告書、完了報告書を提出してもらい、履行確認を行いました。委託業者は、以下の通りです。

業務内容	契約日	委託業者	契約額 (消費税等込)	履行完了日	弊社 担当
施設の清掃業務	令和 5 年 4 月 1 日	日興美装工業(株)	4,395,600 円 (地下広場清掃業務受 託者への随意契約)	令和 6 年 3 月 31 日	経営
除排雪業務	令和 5 年 12 月 1 日	札商美装工業(株)	1,452,000 円 (見積合わせ)	令和 6 年 3 月 31 日	経営
開閉盤等設備点 検業務	令和 5 年 4 月 1 日	(株) キタデン	431,200 円 (小額につき随意契約)	令和 6 年 3 月 31 日	経営

(4) 札幌市及び関係機関との連絡調整

管理運営水準及びサービスの維持向上を図るため、札幌市や関係機関との協議の場を設置し、必要に応じて連絡調整を行いました。

■ 札幌市北 3 条広場運営協議会（以下「運営協議会」という。）の実施

① 運営協議会の開催

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容	
運営協議会	5/19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 4 年度の事業報告 ・ 令和 5 年度の上期稼働状況 ・ その他
運営協議会	8/22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広場利用状況 ・ アンケートの実施状況 ・ その他
運営協議会	11/17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広場利用状況 ・ その他
運営協議会	2/16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広場利用状況 ・ アンケートの実施状況 ・ その他

※その他必要に応じて適宜打ち合わせを実施した。

※協議会メンバー

札幌市都心まちづくり推進室、札幌市都市交通課、札幌駅前通まちづくり株式会社、
地域代表者

② 協議内容

- ・指定管理業務の運営状況報告
- ・管理運営に係る各種規程、要綱、マニュアルの作成及び改定
- ・広場の市民サービスや管理運営水準の維持向上に向けた取組など
- ・その他協議会での協議を必要とするもの

③ 記録及び周知

運営協議会の内容は記録し、要旨を作成して、札幌市に報告しました。

■ 関係機関との連絡調整

「当施設」は、道路空間の一部に設置される公の施設であるとともに、多数のオフィスビルが立地する業務地域であることから、管理業務の遂行にあたり、市以外の関係行政機関及び近隣事業者との連絡調整を円滑かつ的確に行っています。

大規模イベントや混雑が予想されるイベント等については、案件毎に関係機関に事前相談を行い、円滑な実施と通行者の安全確保に努めました。令和5年度は、主催者との綿密な打ち合わせを行ったほか、前年度に比べ広場の利用が増加したことから、近隣商業施設や札幌駅前通沿道ビルへの情報提供等を密に行いました。

(5) 苦情対応

広場の利用者や通行者などからの要望や苦情（以下「苦情等」）は、管理運営やサービスの水準を高める好機と捉え、迅速かつ適切に対処しました。

・方法：要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、全社員に周知しており、問合せについては、3日以内に返答するようにしています。また電話によるものについては、受けた者が社内共有ツールに回答内容も含めて記入し、全社員で情報共有しました。問合せ・要望については、月次報告書提出時に一覧にした上で広場管理者に報告し、札幌市関係部局にスムーズに引き継ぎました。北3条広場以外のお問い合わせの際は、札幌市の各所の連絡先をご案内しました。

(6) 記録・モニタリング・報告・評価

当社は、管理運営の水準及びサービスの維持向上を図るための手段として、記録・モニタリング・報告・評価について、誠実かつ適切に対応するとともに、管理運営に関する情報を適時適切に開示し、信頼性・透明性の確保に努めました。

これらの実施にあたっては、管理運営に関する課題や問題点を早期に発見して、継続的に改

善を図る仕組みを構築していきました。

- ・今年度実施したモニタリング（資料 2 札幌市北 3 条広場アンケート集計）

3 施設・設備等の維持管理に関する業務の実施内容

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおり実施できました。また、適切な施設賠償保険（指定管理業務プラン）に入りました。事前に打合せを行い、図面及び作業届出書を提出してもらうなどし、安全に心がけ、適宜現場確認を行いました。さらに、関係各部署や近隣事業者と調整を行い、利用がスムーズに行われるように心がけました。拾得物取り扱いについては、一定期間まち会社で保管した後、最寄りの交番に届けました。また施設内の点検業務を実施し、不具合のある箇所は速やかに修理をするようにしました。（資料 3 施設修繕記録）

(2) 具体的な維持管理業務

■ 清掃業務 : 日興美装工業株式会社に委託

日常清掃、定期清掃、塵芥処理とも、日興美装工業株式会社に委託して実施しました。利用者が安全かつ快適に利用してもらえる環境を整えるとともに、収集及び回収した塵芥は、廃棄物処理に関する関係法令に基づき、適切な処理を行いました。また、収集場所においては、分別を徹底し、衛生的な環境を保つように整備しました。

■ 除排雪業務 : 札商美装工業株式会社に委託

除雪：冬期期間（12～3 月）にシーズン契約で除雪を実施しました。

排雪：令和 6 年 1 月 3 日（水）実施。

日常広場内のロードヒーティング設置箇所と未設置箇所との境界部に、雪による段差が生じないように、適宜除雪用具を用いて撤去し、段差の解消に努めました。

■ 開閉盤等設備点検業務 : 株式会社キタデンに委託

札幌市北 3 条広場の電源設備を月 2 回保守点検しました。電源設備のほか、街路灯の球切れやタイマーのズレ等も随時確認を行いました。大規模な定期点検については、7 月に実施し異常がないようにしました。

(3) 防災業務計画

火災、震災その他の災害発生時に即応できるよう、防災・安全管理体制を確立し、災害時における被害軽減及び人命の安全確保を図ることを目的として、防災研修に参加しました。また当施設は一時退避場所であることから、近隣商業施設の避難訓練の場所としても積極的に受け入れました。

- 「防災研修」：（資料 4 防災研修記録）

4 事業の計画及び実施に関する業務の実施内容

▽ 周辺施設・事業者と連携した札幌の魅力・活力向上に関する業務

当施設の周辺施設や事業者と連携し、都心部の賑わい創出を図りました。

・サッポロフラワーカーペット 2023

「フラワーカーペット」は、花びらや自然素材を用いて1つの大きな絵を作り上げるイベントで、ベルギーの首都ブリュッセルでは、2年に1度大きな祭典も開かれています。令和5年度は4年ぶりに市民ボランティアを募集し、「かける 未来へ」のテーマのもと、メインカーペットは北海道の空を翔ける鳥たちや雄大な大地を駆ける生命を描きました。例年開催している会場に加え、JR タワー東コンコースや大通以南に新しく開業した商業施設にも制作会場を拡充しました。また、札幌在住のデザイナーがデザインを手掛けたメインカーペットの制作・展示、第5期 制作リーダー養成講座の開講など、札幌の地域に根差した取組も行いました。

・アカプライルミネーション 2023-2024

このイベントは、アカプラにある北海道に現存する最古の街路樹である29本のイチョウ並木を光で演出したものです。青と白の2色のLED照明を交互に木に巻きつけ、光方の表現を変える演出や広場の足元もライトアップを行い、より迫力のある照明演出を行いました。また、サウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させた幻想的な演出を行いました。

上記のほか、アカプラ周辺を回遊する取り組みとして、日本生命札幌ビル、札幌三井JPビルディング、札幌フコク生命越山ビル、大同生命札幌ビルの4施設のテナントを対象としたスタンプラリーを開催する等、近隣の商業施設とも連携しました。

▽ イチョウ並木及び木塊舗装等の歴史的資産の活用に関する業務

イチョウ並木及び木塊舗装等は、日本土木学会の土木遺産に認定されており、これらの歴史的資産を広く広報する必要があります。これらについては、活用パンフレットやインターネットで積極的な情報発信等を実施しました。

▽ その他広場の設置目的を達成するために必要な業務

広場利用に向けての協議・調整は、我々も利用者とともにイベントをつくりあげていくことをモットーに、丁寧に実施しました。広場の使用承認申請書の提出後、具体的な内容を確認するため、イベント実施概要・レイアウトの他、予め定める広場の利用基準に合致しているかを確認するチェックシートも提出してもらい、利用していく流れとしました。広場の価値を高めるために必須であると考えています。

5 施設の利用等に関する業務

(1) 広場等貸出計画について (資料5 利用状況報告書)

業務計画に基づき、業務を実施しました。

(2) 利用促進計画について

広場の活用促進がにぎわいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸出サービスの向上や市民に喜ばれる企画の実施など、職員一同総力を挙げて努力して参りました。

貸出については、周辺環境の景観を大切にするなどのコンセプトに基づき PR を行っており、令和5年度については、多種多様なイベントが行われました。またイベントを実施された利用者のアンケートからは次も利用したいとの意見もいただいております、次につながる結果が得られたと考えています。

広場の活用コンセプトに基づく利用を促進するために、過去の利用事例を紹介する利用促進のパンフレットを新規に作成しました。ホームページの内容については随時見直し、利用者に分かりやすい情報発信を行いました（令和5年度閲覧数：409,403 アクセス、1日あたりの平均閲覧数：約1,121 アクセス 令和4年度閲覧数：337,989件）。利用者のイベント情報を発信するため、各メディアに対して情報提供の強化に努めました。ホームページにおける情報提供の充実やマスコミと連携した PR については、引き続き行っていきたいと考えています。

なお、ホームページ運用にあたっては、札幌市公式ホームページガイドラインを参考に運用したほか、ウェブアクセシビリティについては、JISX8341-3：2016の適合レベルに準拠できるように改修を行いました。またウェブアクセシビリティに関する研修も受講いたしました。

6 管理業務に関する収支決算書（資料6 収支報告書）

利用料金収入は令和4年度より増加し、年度当初予算額を達成することができました（予算達成率115%、令和4年度比127%）。支出においては、適切に処理を行いました。

支出については、会社経費の節減、業務効率の向上などに努めていきたいと考えています。また、供用開始から9年を経過し、施設の修繕回数も増えているため、利用者へのサービス低下を招かないように努めたいと考えています。

7 会社の経営状況（資料7 令和5年度 貸借対照表／損益計算書）

今期の事業収益は、売上高が303,494千円（対前期比114.9%）、営業利益は33,180千円（対前年比297.6%）、経常利益は37,778千円（対前期比166.9%）、当期純利益は24,195千円（対前期比113.1%）となりました。

8 自主事業の実施について（資料8 自主事業の実施状況、資料9 自主事業収支報告書）

令和5年度は、アカプラスやスマイルリンクさっぽろといったアカプラの新たな魅力発信につながる事業も実施しました。各関係機関や沿道事業者等と連携し、にぎわい創出できるようなイベントを実施しました。業務委託やイベント実施をする場合には、可能な限り市内企業や団体に協力を得るようにしました。

9 環境配慮への取組について (資料10 環境配慮への取組結果)

業務計画書に記載した基本方針に基づき、実施しました。

資料 1 研修結果報告

広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修に参加しました。

○広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上

■ニューヨークのパブリックスペース事情・最前線！

～市民・企業と行政のパートナーシップで育む公共空間のあり方を探る～

日時：令和 5 年 5 月 9 日（火）14:00～16:00

主催：公共 R 不動産

場所：オンライン

内容：ニューヨーク市公園局 都市計画&GIS スペシャリストから、ニューヨークの公園運営事例と官民連携、共同する方法などをお聞きした。

■『エリアマネジメント実務者研修 #01「プレイスメイキング 講座」』

日時：令和 5 年 6 月 8 日（木）～6 月 9 日（金）

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

場所：DMO 東京丸の内（東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 3 丸の内二重橋ビル 6 階）

内容：エリアマネジメントに従事する実務者の育成、能力向上を目的に、エリアマネジメントに係わるいくつかのテーマを設定し、実務者同士のディスカッションやケーススタディを行う研修事業。
#01 は「プレイスメイキング」をテーマにプレイスメイキング等、公共空間活用の概論や法制度の解説、場のデザインのケーススタディを行なった。

■第 10 回 全国まちなか広場研究会 in 富山

日時：令和 5 年 10 月 20 日（金）・21 日（土）

主催：全国まちなか広場研究会

参加目的：全国各地の広場運営者との情報交換を通し、広場の運営に活かすため。

内容：全国まちなか広場研究会は、全国の広場や交通施策などに関わる人たちが交流し、見聞を広め、自己研さんすることを目的に、毎年 1 回、各都市の持ち回りで開いている。都市機能として定着しつつあるまちなか広場のこれまでを振り返り、今後について検討しあう会となった。

■北海道ビルディング協会 東京ビル視察研修会

日時：令和 6 年 3 月 7 日（木）～3 月 8 日（金）

主催：一般社団法人北海道ビルディング協会

受講形式：現地視察（東京都 丸の内地区、日本橋地区）

内容：東京都心の再開発の現状と、それに伴い新しく生まれる公共空間とその活用等に関する視察研修

○エリアマネジメントに関する専門性の向上

■全国エリアマネジメントシンポジウム 2023

日時：令和 5 年 9 月 4 日（月）

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

受講目的：他都市のエリアマネジメントの先進事例を学び、札幌駅前通地区のまちづくりに生かすため。

受講形式：現地（福岡県福岡市）

内容：「これからの“まちなか”における文化・クリエイティビティを考える」をテーマに開催された座談会へ参加するとともに、現地視察会にも参加。

○施設・組織運営のための実務能力の向上

■カラーユニバーサルデザインセミナー

日時：令和 5 年 6 月 21 日（水）

主催：札幌市広報課

受講形式：会場受講

受講内容：年齢・国籍・身体的状況等を問わず、誰にでもわかりやすい広報・情報提供を行うにあたり、色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルの考え方や対応したデザインについて学ぶ

■札幌商工会議所 経営セミナー

日時：令和5年8月3日（木）

主催：札幌商工会議所

受講形式：会場受講

受講内容：採用・離職防止などの人材確保や、生産性向上につながる人材育成のために、中小企業に適した人事制度の設計方法を学ぶ

■WEB アクセシビリティに関する研修

日時：令和6年3月

受講形式：オンライン動画受講 <https://waic.jp/news/20240227/>

受講目的：アクセシビリティ及びユーザビリティ、見やすいページの作成方法、既存ページの見直し方法等を理解し、わかりやすく利用しやすいホームページを作成するとともに、アクセシビリティ対応を進めるため。

■個人情報に関する研修

日時：令和6年2月

受講形式：オンライン動画受講 <https://www.gov-online.go.jp/prg/prg24040.html>

受講目的：「個人データの漏洩等事案と発生時の対応について」について学ぶため。

■環境マネジメントに関する学習

日時：令和6年3月

受講目的：環境に与える影響を十分に考慮し、省エネルギー及び省資源化の推進による温室効果ガスの排出抑制、その他環境への負荷低減に努めることにより環境への配慮に十分留意した管理運営業務を進めるため。札幌市の環境配慮取組のレポートを確認した。

資料２ 札幌市北３条広場 アンケート集計

目 的： 北３条広場をご利用頂いた利用者の満足度や意見、要望を測り北３条広場利用の利便性向上と、お客様への接客サービスの向上を目的とし実施した。また自主事業で実施したアンケートについても記載する。

実 施 期 間： 通年

配布・回収方法： ①広場利用終了後メールでアンケートを送付し、後日回収。
(ロケーション撮影等での利用者は除く)
②自主事業「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト」の出店者からの要望等を把握するために、出店後にウェブアンケートを実施。

回 収 件 数： ①11 件
②22 件

主 な 結 果：

アンケート回答者の属性	①主催者：6 件、設営業者 4 件、その他関係者 1 件 ②出店者：22 件
結果概要	アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか？ ①主催者：とても高い/高いと回答した方は 10 件（全体の 90.9％） ②出店者：とても良い/良いと回答した方は 18 件（全体の 81.8％）
利用者からの意見・要望とその対応	①主催者：特になし ②出店者：出店日数を増やしてほしい。出店申込スケジュールの案内がほしい。

以上

資料 2-1 札幌市北3条広場(アカプラ) 利用者アンケート 2023 年度(回答用紙)

日頃は、格別のご高配を賜りましてありがとうございます。2023 年度も札幌市北 3 条広場（アカプラ）をご利用いただきありがとうございました。

当社はお客様からのご意見、ご要望等のお声をいただく、「札幌市北 3 条広場（アカプラ）利用者アンケート」を実施させていただいております。お客様より幅広く貴重なお声をお聞かせいただき、今後の貸出の参考とさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、主旨をご理解いただき、下記「お客様アンケートフォーム」より、忌憚のないご意見を頂戴出来ましたら幸いです。なお、いただいた情報はその他の目的に使用することはありませんのでご了解ください。

***必須**

(1) 利用されたご自身のグループをお聞かせください。*

☐主催者 ☐設営業者 ☐その他関係者

(2) 利用目的について教えてください。*

☐飲食 ☐音楽 ☐プロモーション ☐市民活動 ☐行政 ☐展示 ☐その他

(3) イベント内容について詳しく記入できる方はご記入ください。(回答入力)

(4) 利用回数は何回目ですか。*

☐初めて ☐2 回目 ☐3 回目 ☐4 回目 ☐5 回目 ☐6 回目 ☐その他

(5) 利用のきっかけは何ですか。*

☐市・区役所の掲示 ☐ホームページ ☐パンフレット ☐テレビ・新聞 ☐知人からの紹介

☐他の利用者からの紹介 ☐近所に会場があった ☐その他

(6) 集客人数 ※概算で構いません

(7) 売上（物販・飲食等がある場合）※概算で構いません

(8) 売上内訳 ※概算で構いません 記入例) 1.物販→〇〇円 2.飲食→〇〇円

1.物販→ 円 2.飲食→ 円

(9) 利用する上での課題点 ※お気づきの点などありましたらお書きください。*

9-1 広場設備について【電気設備】*

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い ☐使わなかった

9-2 広場設備について【給排水設備】*

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い ☐使わなかった

9-3 広場の空間・景観について（景観・ブースデザインなど）*

☐赤れんが庁舎が見えるロケーション ☐広場の両サイドの建物 ☐駅前通から見た景観 ☐その他

9-4 ガイドラインの基準についてどう思いますか*

デザイン基準の明確化などしたほうがよければ、その他にご記入ください。

☐細かすぎる ☐ちょうどよい ☐曖昧すぎる ☐その他

9-5 料金設定についてどう思いますか*

☐非常に高い ☐やや高い ☐ちょうど良い ☐やや安い ☐非常に安い

9-6 職員の対応についてどう思いますか*

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い

(10) アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか*

☐とても高い ☐高い ☐普通 ☐低い ☐非常に低い

上記について、理由をお書きください

(11) 使いやすさ* 使い勝手はいかがでしたか

☐とても使いやすい ☐使いやすい ☐普通 ☐使いにくい ☐非常に使いにくい

(12) また利用したいと思いますか？*

☐利用したい ☐機会があれば利用したい ☐わからない ☐利用したいとは思わない ☐利用しない

上記について、理由をお書きください

(13) 広場の総合的な満足度はどうですか？*

☐とても満足 ☐まあ満足 ☐普通 ☐少し不満 ☐不満

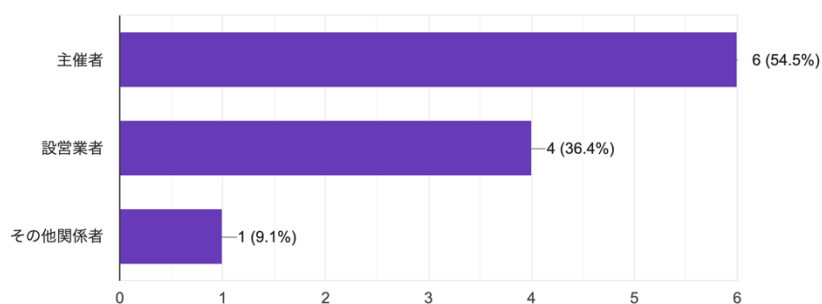
(14) アカプラの活用にあたって、参考になりそうな屋外スペースをご存知でしたら教えてください。

(15) ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

【参考資料】 札幌市北3条広場(アカプラ) 利用者アンケート 2023 年度(回答)

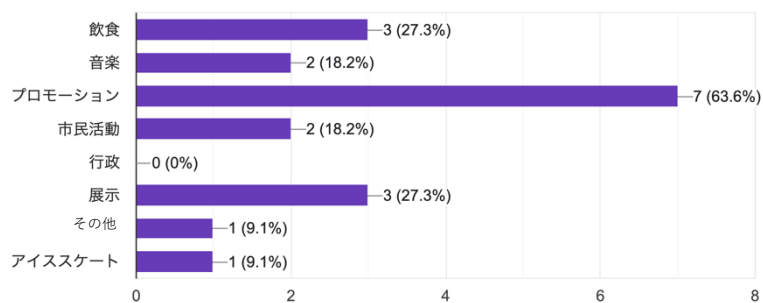
(1) 利用されたご自身のグループをお聞かせください。

11 件の回答



(2) 利用目的について教えてください。(複数回答可)

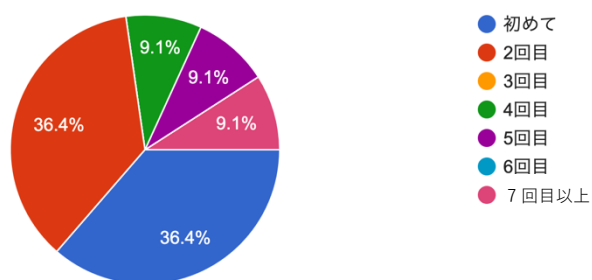
11 件の回答



(3) イベント内容について詳しく記入できる方はご記入ください。(割愛)

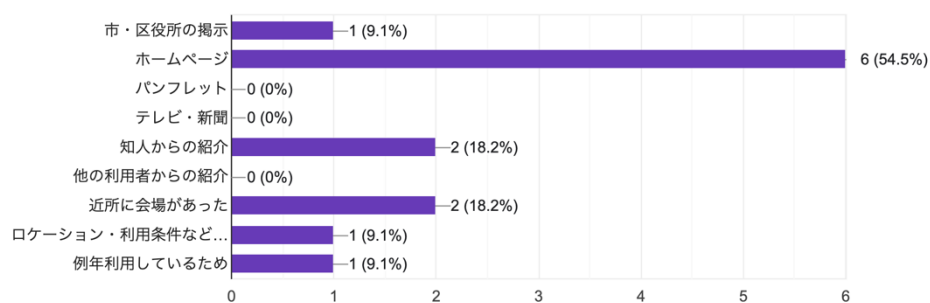
(4) 利用回数は何回目ですか

11 件の回答

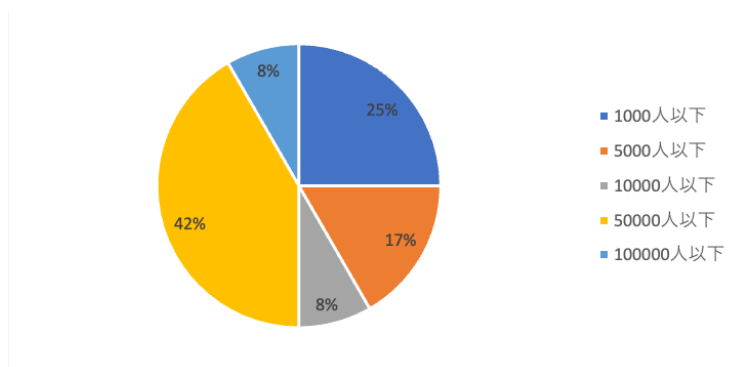


(5) 利用のきっかけは何ですか。

11 件の回答



(6) 集客人数

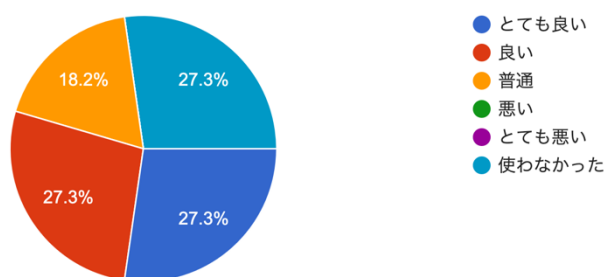


(7) (8) 売上・売上内訳（掲載割愛）

(9) 利用する上での課題点 ※お気づきの点などありましたらお書きください

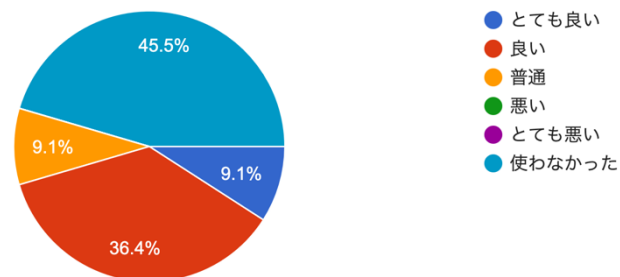
9-1 広場設備について【電気設備】 *

11件の回答



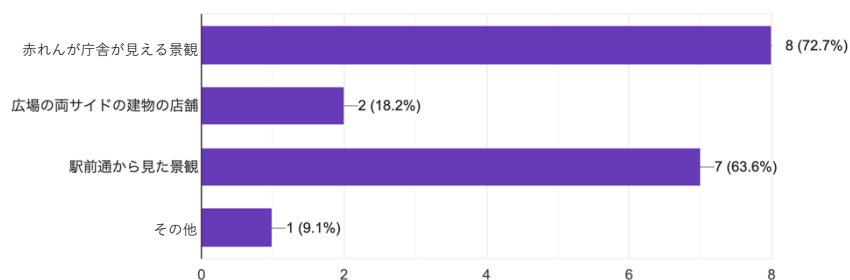
9-2 広場設備について【給排水設備】 *

11件の回答



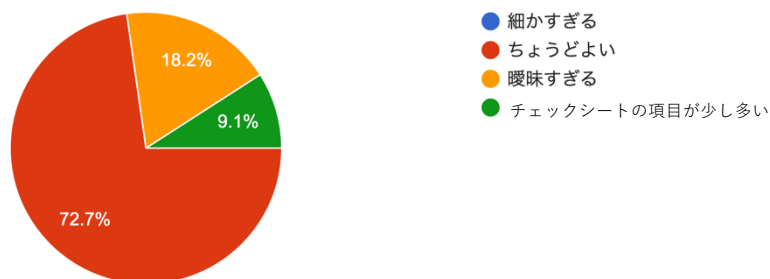
9-3 広場の空間・景観について（景観・ブースデザインなど） 複数回答可

11件の回答



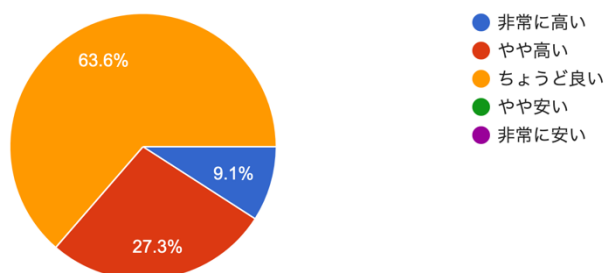
9-4 ガイドラインの基準についてどう思いますか

11件の回答



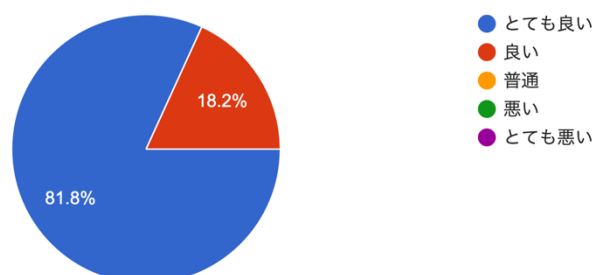
9-5 料金設定についてどう思いますか

11件の回答



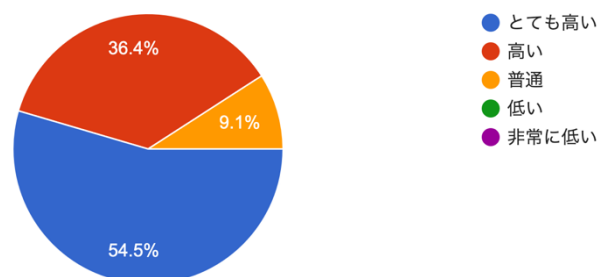
9-6 職員の対応についてどう思いますか

11件の回答



(10) アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか

11件の回答

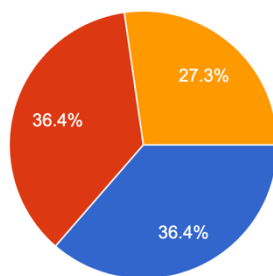


効果について理由をお書きください

- ・他エリアよりも駅前&見えやすい場所である事により、一番多く集客できた為。
- ・ロケーション、景観により、売上だけでなくイベントのブランド価値向上に寄与できた。
- ・多くの方を集客でき、お客様の質も高かった。音楽ライブの音出し規制も柔軟だった。
- ・街中でイベントを開催できることは非常に有意義です
- ・景観が非常に良い。

(11) 使いやすさ

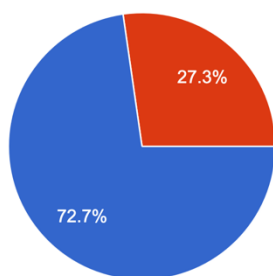
11 件の回答



- とても使いやすい
- 使いやすい
- 普通
- 使いにくい
- 非常に使いにくい

(12) また利用したいと思いますか？

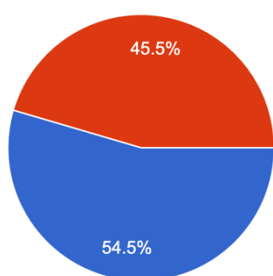
11 件の回答



- 利用したい
- 機会があれば利用したい
- わからない
- 利用したいとは思わない
- 利用しない

(13) 広場の総合的な満足度はどうですか？

11 件の回答



- とても満足
- まあ満足
- 普通
- 少し不満
- 不満

資料 2-2 アカプラテイクアウト出店者アンケート 2023（設問）

「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」にご出店いただき、ありがとうございました。今後の運営や札幌駅前通地区での様々な取組に活かすため、ご意見やご感想等をお聞かせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（１） １日の平均客数は何人でしたか？

☐1～19 人 ☐20～39 人 ☐40～59 人 ☐60～69 人 ☐70 人以上

（２） 利用された客層や時間帯を教えてください。

（３） 提供しているメニューを教えてください。

（４） １日あたりの平均売上を教えてください。

（５） 今年度、何回程度アカプラを利用されましたか。

（６） アカプラを利用して、効果はいかがでしたか。

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い

（７） スタッフの対応はいかがでしたか。

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い

（８） また出店してみたいと思いますか。

☐出店したい ☐出店を検討したい ☐機会があれば出店したい ☐出店しない

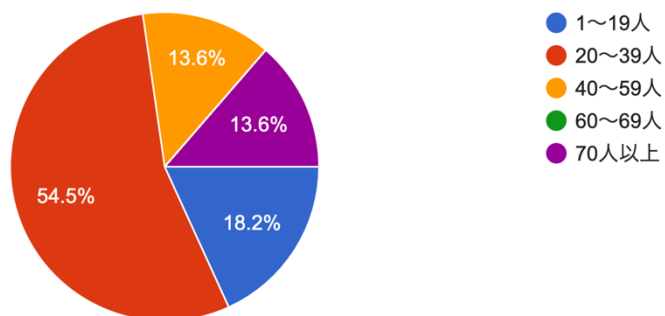
（９） アカプラ以外では、どんな場所に出店されていますか？

（１０） ご意見やご感想などあれば自由に記載してください。

利用者アンケート（回答数：22 件）

Q.1 1 日の平均客数は何人でしたか？

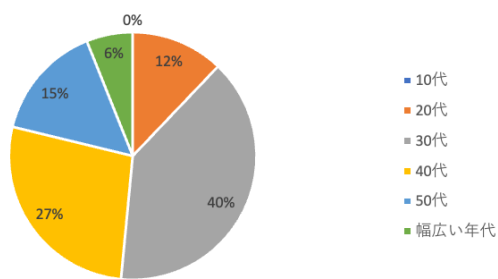
22 件の回答



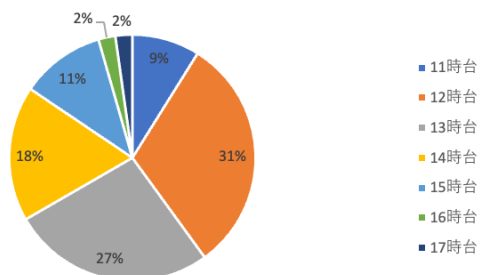
Q.2 メインの客層や来店時間帯

・オフィスワーカー、主婦、観光客が多いとの回答だった。

来場者の年齢層



来店時間帯

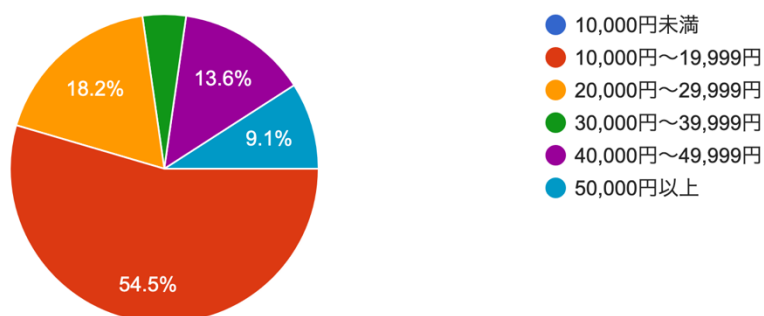


Q.3 提供している主なメニュー

サンドイッチ、ハンバーガー、タコス、カレーパン、ガレット、クレープ、ソフトクリーム、ジェラート、コーヒー、花 等

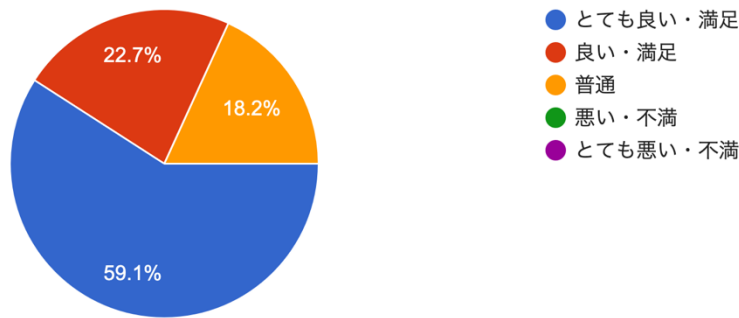
Q.4 1 日あたりの平均売上を教えてください。

22 件の回答



Q.5 アカプラを利用して、効果はいかがでしたか。

22 件の回答



<とても良い・満足>

- ・札幌での出店が少ないためリピーターさんが来場。新たなお客様でリピーターになる人が多い。
- ・雰囲気が好きです。
- ・中心部なので、多岐にわたる事業関係者様とも接点を持てた。
- ・集客が多く、ランチタイムに利用して頂ける為
- ・安定して人が多い（雨天以外）
- ・アカプラでのお客様が多く、お店や催事イベントにも来ていただく事が多い。
- ・普段なかなか来られなかったお客様が、街中での出店により、仕事の合間や買い物ついでにご来店いただきました。（同回答複数）
- ・キッチンカーが定着しているため、楽しみにして来店してくださる方が多かったです。他のキッチンカーと情報交換できるいい場だったから。
- ・平日出店させて頂きましたが、かなり高い売上を作り出すことが出来た。普段はお子様連れのご家族をメインターゲットにしていますが、人通りが多いおかげか、高齢のお客様にも多くご購入いただいた印象。
- ・観光客の方や会社勤めの方とコミュニケーションを取りつつ楽しくお仕事させていただける空間だったから。（同回答複数）
- ・観光客の方やお仕事の合間に来てくれる方、たくさんのお客様に出会えたから。
- ・美味しかったとその場で言っていただけたことや、SNS でコメントいただけたから。

<良い・満足>

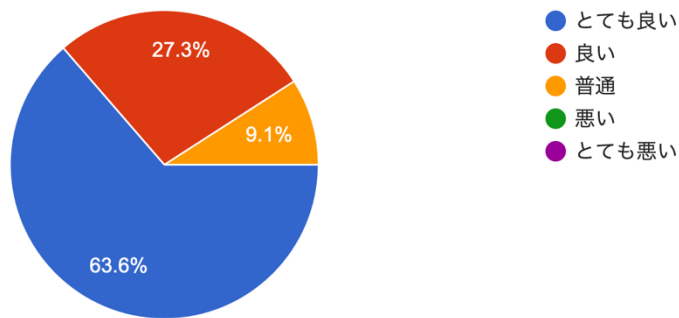
- ・出店意図と立地環境が一致している
- ・毎年来てくださるお客様がいるから
- ・安定した集客があるため(悪天候は除く)
- ・入れる回数が少なくなったため、効果については定かではない。
- ・風が強い。カラスが多いのが残念でした。

<普通>

- ・今回は1回のみの出店で雨だったのでまだ効果がわからなかった。
- ・飲み物は周囲にたくさん店があるので営業額的には厳しい。ただ場所的に利便性がよく、ここなら来られるというお客様が何人かいるのでありがたい。
- ・思ったよりも売り上げは伸びなかった。雰囲気はよかった。
- ・雨が降っており、気温もとても低く、外を歩いている人が少なかったため。

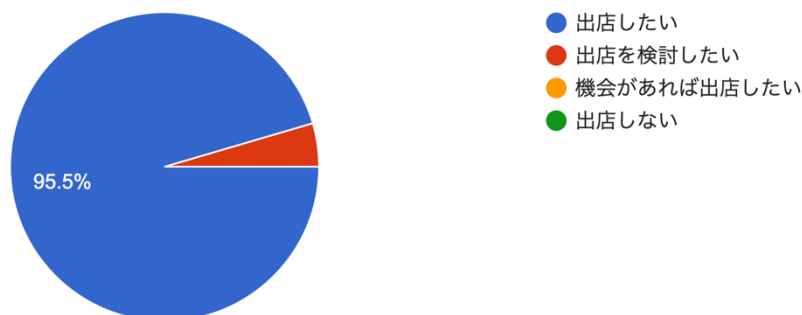
Q.6 スタッフの対応はいかがでしたか？

22 件の回答



Q.7 また出店してみたいと思いますか？

22 件の回答



<出店したい>

- ・立地や雰囲気、お客様の来場層が良い（同意見複数）
- ・出店して欲しいとお客さんから要望があるため（同意見複数）
- ・札幌の街中で出店できる場所があり、常連の方も来てくださるから（同回答複数）
- ・心地良く出店できる、景観が良い。（同意見複数）
- ・集客が見込めるため（同意見複数）
- ・売上が見込めるため（同意見複数）
- ・認知していただければ年齢層も合っていると思うので集客ができるのではないかと考える。
- ・移動カフェは付近のサラリーマンや OL にはそれほどニーズはないかもしれませんが、観光客が増えれば賑わいの一つとして面白いと思います。
- ・他のキッチンカーの方との繋がりが得られる
- ・車ではない方も足を運んでいただき、当店の事を知っていただけたから。
- ・お客様の反応やスタッフ様の対応にとっても感謝しているから。

<出店を検討したい>

- ・夏のシーズンで利用できなかったので利用したい。

<要望>

- ・出店日数を増やしてほしい。
- ・11 月まで期間を延長してほしい。
- ・出店場所としての質が低下するため、「開業初年度」等の登録は見送って欲しい。

- ・ 出店申し込みスケジュールの案内がほしい。
- ・ 飲食ができるテラス席があると尚良い。
- ・ メニューの偏りを調整してほしい。
- ・ 良い景観なので冬も実施できたらと思う。

以上

資料3 令和5年度 施設修繕記録簿

1_施設修繕

	発生日	修繕完了日	内容	金額
1	2023.4.21	2023.5.31	散水栓補修工事(散水栓嵩上げ)	55,000
2	2023.4.21	2023.5.31	ウッドデッキ再設置工事	77,000
3	2023.9.1	2023.9.30	アカプラ配電盤端子台交換	2,860
4	2023.9.18	2023.11.20	アカプラボラードキャップ補修工事	88,000

合計 222,860

資料4 防災研修記録

【札幌駅前通地区防災協議会研修・訓練への参加】

研修①地域防災の取組

日時：令和5年9月6日（水）11:00-12:00

受講形式：オンライン

主催：札幌駅前通地区防災協議会（弊社事務局）

研修目的：地域防災と防災備蓄の重要性について学ぶため。

参加者：札幌駅前通地区防災協議会会員・オブザーバー

結果：大災害への備えについては、原則として「自助・共助・公助」の順序が鉄則であるが、寒冷地・観光客の多さ・支店が多いといった地域特性を考慮する必要があることを改めて認識することができた。

訓練①防災訓練（図上訓練）

日時：令和5年11月7日（火）14:00-16:00

会場：札幌駅前通まちづくり株式会社会議室

主催：札幌駅前通地区防災協議会（弊社事務局）

目的：一時滞在施設の開設から閉鎖までの一連の流れを図上で検証し、一時滞在施設運営マニュアルの内容を検証するとともに、今後の取り組み改善に繋げることを目的とする。

参加者：札幌市・札幌駅前通地下歩行空間防災センター・札幌駅前通まちづくり株式会社

結果：図上訓練を行うことで、マニュアルの要確認事項を洗い出すことができた。

また、日常の貸出にあたっては、緊急車両動線及び避難経路を確保するように利用者側に周知し、安全確保に努めた。さらに隣接ビルの防災訓練にも会場提供および参加し、近隣との連携に努めた。

資料5 広場稼働状況

令和5年度は、ゴールデンウィーク明けに新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられたこともあり、コロナ禍で実施できなかった飲食イベントが増加し、多様なイベントを楽しむ光景が見られました。周辺環境の景観に配慮し、地域資源を活用した文化の発信など、地上の賑わいの拠点としての活用を図りました。

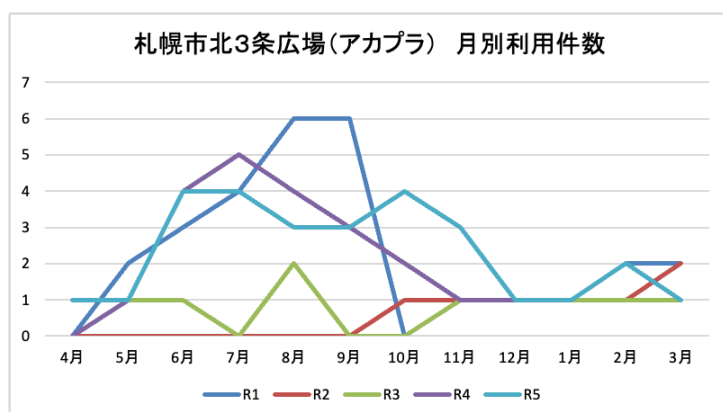
令和6年度についても利用申込が増えてきていることから、利用者の安全性に配慮しながら、この施設が持つ“歴史性”“景観”“都心の育み”等に鑑み、都心のにぎわい、市民の憩いや回遊性につながる機会を提供し、来街者・利用者の満足度を向上させることを主眼とした具体的な取組を推進し、屋外の公共空間としての役割を果たせるよう、適切に管理を進めていきたいと思っています。

●稼働状況（日数）

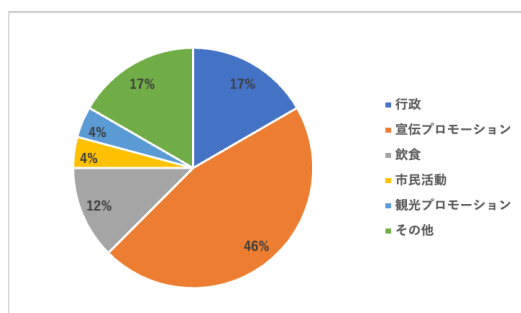
		定価	減額	免除	合計
全面	平日	11	7	16	34
	休日	5	10	10	25
駅前通側	平日	3	2	1	6
	休日	8	1	0	9
道庁側	平日	0	0	0	0
	休日	0	0	0	0
合計		27	20	27	74

*自主事業のゆうべつチューリップ便り、アカプラテイクアウト、アカプライルミネーションは除く。

●月別利用件数（1イベントにつき1件とカウント）



●利用の属性



札幌市北3条広場
(指定管理)

決 算 報 告 書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

札幌駅前通まちづくり株式会社
札幌市中央区北3条西3丁目1番地

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【 売 上 高 】	受 取 指 定 管 理 料	11,649,000	
	利 用 料 収 入	13,255,225	
	そ の 他 収 入	0	24,904,225
【 売 上 原 価 】			
	売 上 原 価	8,123,912	8,123,912
	売 上 総 利 益 金 額		16,780,313
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】			16,395,701
	営 業 利 益 金 額		384,612
【 営 業 外 収 益 】			
	受 取 利 息	0	0
	雑 収 入	0	0
	経 常 利 益 金 額		384,612
【 特 別 利 益 】			
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益		0
	税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		384,612
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		111,259
	当 期 純 利 益 金 額		273,353

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
給 与 手 当		6,690,596	
賞 与		2,608,509	
法 定 福 利 費		1,716,854	
福 利 厚 生 費		332,929	
外 注 費		92,199	
旅 費 交 通 費		248,660	
通 信 費		128,317	
減 価 償 却 費		73,047	
地 代 家 賃		1,840,923	
リ ー ス 料		72,747	
保 険 料		44,393	
修 繕 費		40,089	
水 道 光 熱 費		135,271	
消 耗 品 費		275,669	
租 税 公 課		1,662,682	
事 務 用 品 費		74,812	
広 告 宣 伝 費		81,592	
支 払 手 数 料		203,528	
諸 会 費		36,320	
新 聞 図 書 費		30,991	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		1,328	
雑 費		4,245	
合 計			16,395,701

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【 外 注 費 】			
委 託 費			1,962,290
【 経 費 】			
旅 費 交 通 費		1,070	
減 価 償 却 費		213,226	
保 険 料		56,630	
修 繕 費		222,860	
水 道 光 熱 費		623,382	
消 耗 品 費		20,646	
租 税 公 課		2,000	
清 掃 点 検 費		4,395,600	
管 理 諸 費		431,200	
広 告 宣 伝 費		195,008	
雑 費		-	6,161,622
	売 上 原 価		8,123,912

決 算 報 告 書

(第 14 期)

自 2023 (令和 5) 年 4 月 1 日
至 2024 (令和 6) 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり株式会社

札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番地

貸借対照表

札幌駅前通まちづくり株式会社

2024（令和6）年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	【 247,709,954 】	【 流 動 負 債 】	【 79,480,242 】
現 金 及 び 預 金	233,530,961	未 払 金	16,894,962
貯 蔵 品	39,636	未 払 法 人 税 等	12,767,700
前 払 費 用	1,312,610	未 払 消 費 税 等	4,628,500
未 収 入 金	12,896,747	前 受 金	41,918,350
貸 倒 引 当 金	-70,000	預 り 金	3,270,730
【 固 定 資 産 】	【 22,360,074 】	負 債 合 計	79,480,242
(有 形 固 定 資 産)	(6,869,562)		
建 物	1,551,212		
建 物 附 属 設 備	632,160	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 備 品	4,686,190	【 株 主 資 本 】	【 190,589,786 】
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(15,490,512)	資 本 金	9,900,000
投 資 有 価 証 券	10,000,000	(利 益 剰 余 金)	(180,689,786)
敷 金	5,478,600	そ の 他 利 益 剰 余 金	180,689,786
長 期 前 払 費 用	11,912	繰 越 利 益 剰 余 金	180,689,786
		純 資 産 合 計	190,589,786
資 産 合 計	270,070,028	負 債 ・ 純 資 産 合 計	270,070,028

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2023（令和5）年4月1日

至 2024（令和6）年3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【 売 上 高 】	受 取 指 定 管 理 料	11,649,000	
	利 用 料 収 入	134,172,681	
	壁 面 広 告 収 入	139,111,913	
	そ の 他 収 入	18,560,600	303,494,194
【 売 上 原 価 】			
	売 上 原 価	140,086,823	140,086,823
	売 上 総 利 益 金 額		163,407,371
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】			130,226,494
	営 業 利 益 金 額		33,180,877
【 営 業 外 収 益 】	受 取 利 息	2,200	
	受 取 配 当 金	55,992	
	雑 収 入	4,570,500	4,628,692
【 営 業 外 費 用 】	雑 損 失		31,350
	経 常 利 益 金 額		37,778,219
【 特 別 損 失 】			
	固 定 資 産 除 却 損		198,421
	税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		37,579,798
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		13,384,433
	当 期 純 利 益 金 額		24,195,365

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2023（令和5）年4月1日

至 2024（令和6）年3月31日

単位：円

科	目	金	額
役 員 報 酬		6,300,000	
給 与 手 当		50,381,005	
賞 与		19,642,396	
法 定 福 利 費		12,928,124	
福 利 厚 生 費		2,507,005	
外 注 費		694,277	
旅 費 交 通 費		1,872,448	
通 信 費		966,249	
交 際 費		321,804	
寄 付 金		5,000	
会 議 費		137,951	
減 価 償 却 費		550,062	
地 代 家 賃		13,862,376	
リ ー ス 料		547,800	
保 険 料		334,293	
修 繕 費		301,880	
水 道 光 熱 費		1,018,614	
消 耗 品 費		2,075,825	
租 税 公 課		12,520,200	
事 務 用 品 費		563,350	
広 告 宣 伝 費		614,400	
支 払 手 数 料		1,532,595	
諸 会 費		273,500	
新 聞 図 書 費		233,370	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		10,000	
雑 費		31,970	
	合 計		130,226,494

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2023（令和5年）4月1日

至 2024（令和6年）3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【外 注 費】			
委 託 費			48,797,219
【経 費】			
旅 費 交 通 費		1,004,196	
通 信 費		200,029	
交 際 費		1,037,489	
寄 付 金		4,107,620	
会 議 費		170,430	
減 価 償 却 費		446,856	
地 代 家 賃		677,695	
保 険 料		448,198	
修 繕 費		1,294,851	
水 道 光 熱 費		1,005,373	
消 耗 品 費		1,751,924	
租 税 公 課		92,400	
清 掃 点 検 費		18,299,600	
管 理 諸 費		4,232,800	
広 告 宣 伝 費		2,528,936	
支 払 手 数 料		37,829,892	
印 刷 製 本 費		80,517	
諸 会 費		330,000	
支 払 負 担 金		15,310,000	
雑 費		440,798	91,289,604
売 上 原 価			140,086,823

資料 8 自主事業の実施状況

札幌市北 3 条広場協定書第 22 条第 2 項第 2 号の「自主事業の実施」の状況について、下記のとおり報告します。

(1) 広場における撮影事業

広場は、札幌のメインストリートである札幌駅前通と歴史的観光資源である北海道庁赤れんが庁舎の間に位置しており、札幌で初めて舗装道路が整備された歴史的価値の高い場所です。この魅力ある場所を日々発信するため、協力いただく北海道放送株式会社に撮影場所を提供し、広場のイベントを適時紹介いただきました。

日時：通年

(2) ロケーション撮影事業

広場での商業利用撮影の希望が多かったことから、短時間の商業用利用の撮影については料金を設定し、利用者の利便性を向上することを目的に当事業を実施しています。カタログの撮影から CM の撮影まで幅広く実施されました。

日時：通年

利用料：95,700 円

(3) 利用者の利便性向上事業

電源設備の使用方法には技術が必要であり、イベント利用者が使いにくいという意見があったため、今後多種多様なイベントが入ることが想定されたことから、イベント業者の利便性を高める上で、電源設備を設置し、利用者から電源設備利用料を徴収しました。

日時：イベント利用時

利用料：934,395 円

(4) 『Sapporo City Wi-Fi』運用事業

モバイル端末によるインターネット利用が増加しており、無線 LAN 環境の整備の需要が高まっており、とりわけ、手軽かつ安価にインターネットに接続する手段を持たない海外からの来訪者からの無料の公衆無線 LAN の整備に対する期待があります。当施設においても札幌市で実施している「Sapporo City Wi-Fi」を導入し運営しました。

実施期間：通年

利用料金：無料

年間利用者数：35,386（月平均：2,949 アクセス）

(5) アカプラテイクアウト ～みんなのテラス席プロジェクト～

「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い需要が高まっているテイクアウト食品の販売支援と駅前通地区のオフィスワーカー等の来街者をつなぐことを目的に、2020年度にスタートしました。

利用料金は2022年度からは平常時2,200円、イベント時4,400円と設定し、2023年度も継続いたしました。出店者からは、回数を重ねることでリピーターが増える、場所の雰囲気がよい、他のキッチンカーとの情報交換の場となるという感想をいただきました。

実施期間 : 2023年4月25日（火）～2023年10月25日（水）

店舗数 : 38店舗

1日最大出店数 : 5店舗

延べ出店数 : 173回（実施日数38日、稼働率91%）

出店料 : 404,800円

提供メニュー : サンドイッチ、ハンバーガー、タコス、カレーパン、ガレット、クレープ、ソフトクリーム、ジェラート、コーヒー、花 等

(6) SAPPORO Flower Carpet 2023

札幌市北3条広場（アカプラ）のオープニング記念として2014年に1回目が開催されました。ここ数年はコロナ禍の影響により、市民ボランティアの募集は行わず関係者のみでの制作としていましたが、今年度は4年ぶりに市民ボランティアを募集して制作を行いました。

2023年は「かける 未来へ」のテーマのもと、メインカーペットは北海道の空を翔ける鳥たちや雄大な大地を駆ける生命を描きました。また今年は例年開催している会場に加え、JRタワー東コンコースや大通以南に新しく開業したmoyuk SAPPOROにも制作会場を拡充しました。アカプラ会場の来場者数は36,760人となり、多くの方にご来場いただきました。こうした事業を通じて都心部の活性化につなげていきたいと考えています。

日時 : 2023年6月23日（金）～6月25日（日）（準備は6月21日から）

場所 : 札幌市北3条広場（アカプラ）、赤れんがテラス、JRタワー1階東コンコース、そらのひろば ステラ9（札幌ステラプレイス センター9階屋上）、moyuk SAPPORO

主催 : サッポロフラワーカーペット実行委員会、札幌駅前通地区活性化委員会
（事務局 : 札幌駅前通まちづくり株式会社）

(7) アカプラ9周年記念 HBC 赤れんがプレミアムフェスト

当イベントは、札幌の歴史を見守るイチョウ並木と赤れんがの街並みに囲まれ、北海道の初夏の味覚と放送文化、音楽文化、SDGsへの取り組みに触れていただく4日間のイベントです。アカプラのオープニングイベントとして実施し、毎年アカプラの供用開始日近辺に行っており、今年で7回目を迎えました。新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行った上で、ステージイベントや飲食ブースを展開いたしました。来場者数は4日間で46,000人（2019年 : 60,000人）と

なり、近隣のビルとの連携にもつながりました。

日時：7月14日（金）～7月17日（月祝） 10:00-19:00

主催：北海道放送株式会社（HBC）／札幌駅前通まちづくり株式会社

(8) さっぽろ八月祭 2023

「さっぽろ八月祭」（以下、「八月祭」）は、札幌駅前通地区のビジネスパーソンをはじめ、来街者の方々が夏のひとときを快適に過ごせることを目的に開催しています。こうしたイベントを通して、札幌駅前通地区の地域のコミュニティを創出し、地域価値向上を目指しています。新型コロナウイルスの影響により、2022年度は一部のコンテンツは入場制限を設けていましたが、2023年度はそれらを撤廃し実施いたしました。

アカプラの一面に大風呂敷を敷き詰め、音楽家大友良英氏率いる「さっぽろ八月祭スペシャルビッグバンド」による生演奏で楽しむ盆踊りを実施したほか、キッチンカーの展開も行いました。

日時：7月28日（金）15:00～21:00 ／ 29日（土）12:00～20:30

主催：札幌駅前通地区活性化委員会（事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社）

(9) AKAPLA+（アカプラス）

広場の新たな日常利用の方法を探るため、販売スペースの一面を利用して、アカプラの利用者に夏のひとときを楽しんでいただくイベントを開催しました。今後も来街者、特に駅前通地区のワーカーにアカプラの四季折々の空間を楽しんでいただけるように継続的に実施していく予定です。

日時：8月4日（金）11:00～18:00

テーマ：アカプラの夏やすみ

内容：キッチンカー出店、移動式本屋の出店、お絵描きコーナー

(10) アカプライルミネーション 2023-2024

冬の間、道庁赤れんが庁舎と札幌市北3条広場(アカプラ)のロケーションを長く楽しめる企画として、2015年度よりアカプライルミネーションを開催しています。青と白の2色のLED照明を交互に木に巻きつけ、光方の表現を変える演出を行う他、LEDライトを別途設置し、足元にもライトアップするなど、より迫力のある照明演出により、光の変化を楽しめる内容としました。またサウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させる企画を今年度も実施しています。多くの方が来訪しており、SNS等での発信も多くみられました。来場者は期間中合計で223,500人となりました。

期間：2023年11月22日（水）～2024年3月14日（木） 114日間

点灯時間：16:30～22:00（日没時間によって変動あり）

主催：札幌駅前通地区活性化委員会（構成：札幌駅前通沿道企業、札幌市ほか）

(11) スマイルリンクさっぽろ

国の重要文化財である「北海道庁赤れんが庁舎」に隣接する札幌市北3条広場「アカブラ」にスケートリンクを開設する。イルミネーションと雪とのコラボレーションによる札幌ならではの特別な空間を通じて冬の札幌の新たな体験型観光スポットとしての定着と夜間観光の魅力アップを図ります。また、子ども向けの体験教室の実施などを通じて、フィギュアスケート競技の裾野拡大とウインタースポーツに親しむ文化の醸成も目指します。

連日多くの札幌市民、海外・道内外からの観光客にご来場いただき、特に土日のスケートリンクには一時入場制限をかけ、会場内は賑わいを見せました。滑走者数は約4,400名、見学者など来場者数は約46,000名となりました。

日時：2024年2月1日（木）～2月14日（水）

主催：スマイルリンクさっぽろ実行委員会

(12) PARALLEL SAPPORO KITA3JO

距離や時間・環境の制約なく、安全に往来できるXR空間を構築し、バーチャル空間上でのイベントの開催やリアル空間とバーチャル空間を連携させたイベントの開催を検討するため、関係者の打ち合わせを定期的に行いました。

日時：通年

協力：大日本印刷株式会社

資料 10 環境配慮への取組結果

札幌市北 3 条広場管理業務仕様書第 4-1-(3) の「環境配慮の推進」の取組結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 日常業務における OA 機器の省エネモード設定及び不使用時の電源断を徹底した。
- 2 業務の IT 化を図ることで、業務時間の短縮による省エネルギー及びペーパーレスによる省資源化を図った。
- 3 ごみ減量のため、ミスコピー紙の裏面活用を徹底した。
- 4 備品については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入するよう心がけた。
- 5 清掃業務において、毒素を含まない洗剤を使用するなど、各業務遂行にあたり必要となる備品・消耗品等については、環境に配慮した製品を採用するよう心がけた。
- 6 広場の利用者にはゴミの持ち帰りをお願いした。
- 7 施設の電力については、札幌市電力の調達に係る環境配慮要綱で定める「環境配慮評価基準」を満たす小売電気事業者である北海道電力株式会社より調達した。
- 8 札幌駅前通まちづくり株式会社研修計画書に基づき、環境配慮に向けた研修を実施した。

引き続き、環境配慮については、職員は常に心がけることとし、利用者に対する協力依頼を続けていきたい。

以上